

中国地方における道路整備に向けて（提言）

平成 1 5 年 7 月

島 根 県

広 島 県

中 国 経 済 連 合 会

趣 旨

現在、政府においては公共事業削減の方向が示され、道路整備のあり方についても検討が進められています。しかし、わが国経済の再生を図るためには地域経済の活性化が必要不可欠であり、そのためには地域全体としての経済競争力や生活の質の向上等に資する公共事業なканずく基幹的な道路を整備することにより、各地域が自立しそれぞれの特徴を活かした個性的で魅力溢れる地域を創造していくことが何よりも重要であります。

こうした考え方のもと中国地方では、四国地方とともに東西南北方向に多様で密度の高い交流・連携を展開し、「中四国経済文化交流圏 ～環三海二山交流圏～」の形成を目指しているところであります。

平成15年6月13日（金）広島市において、中国経済連合会・中国新聞社の共催で、島根県知事・広島県知事・中国経済連合会会長他の出席のもと、個性的で魅力溢れる地域を創造していくために、中国地方が取り組まなければならない道路整備と地域経済の活性化の方向について議論することを目的として、シンポジウムを開催しました。その結果、「中国地方発、明日へのメッセージ」として、今、取り組むべき7つの提言をとりまとめました。

つきましては、本提言の趣旨をご理解いただき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

提 言

- ・ 国土の適正利用と開発と保全のため、国策として高速道路ネットワークの早期整備
- ・ 観光や商圏人口の交流による地域の活性化、広域行政の推進を進める道路ネットワークの早期整備
- ・ 産学官や都市間の連携による地域経済の再生、都市の再生に役立つ道路整備の推進
- ・ 高速道路網をはじめとする既存ストックの有効活用の促進
- ・ 地域の実情を勘案した道路の規格、仕様の見直しによる早期整備
- ・ 地方自らが効率的な地域づくりを進めるための財源の確保
- ・ 市町村合併などに対応した道づくりの推進

以 上

島根県知事

澄 田 信 義

広島県知事

藤 田 雄 山

中国経済連合会会長

高 須 司 登